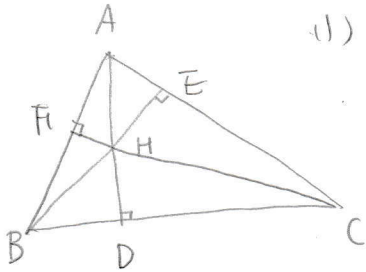


下学入試シリーズ
中学生レベル 2

鋭角三角形 $\triangle ABC$ において、頂点 A, B, C から各対辺に垂線 AD, BE, CF を下ろす。これらの垂線は垂心 H で交わる。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 四角形 $BCEF$ と $AFHE$ が円に内接することを示せ。
- (2) $\angle ADE = \angle ADF$ であることを示せ。

[東北大学]



(1)

四角形 $BCEF$ で
 $\angle BEC = \angle BFC = 90^\circ$ となるので、
 BC を直径とする円周上に点 E, F は
 存在する。よって四点 B, C, E, F が
 同一円周上に存在するので
 四角形 $BCEF$ が円に内接する。

四角形 $AFHE$ で:

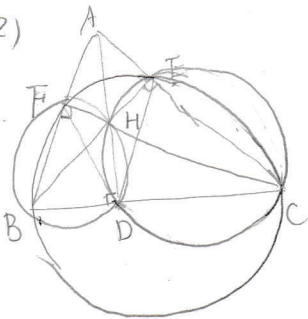
$$\angle AFH = \angle AEH = 90^\circ \text{ となり}$$

AH を直径とする円周上に点 F, E が存在する。

よって四点 A, F, H, E が同一円周上に存在するので

四角形 $AFHE$ は円に内接する

(2)



1) と同様にして四角形 $BDHF$, 四角形 $DCEH$ は
 円に内接することかいてる。

よって 1) より 四角形 $BCEF$ が円に内接するので

$$\angle FBE = \angle FCE \text{ (円周角の定理)} \dots ①$$

四角形 $BDHF$ が円に内接するので、同様に円周角の
 定理より

$$\angle FBE = \angle FDH \dots ②$$

また四角形 $DCEH$ も円に内接することから円周角の定理より

$$\angle FCE = \angle EDH \dots ③$$

①、②、③より

$$\angle EDH = \angle FDH$$

$$\angle EDH = \angle ADE, \angle FDH = \angle ADF \text{ より}$$

$$\angle ADE = \angle ADF \text{ となる}$$